

教科指導講座報告

道北ブロック 情報科

令和2年10月22日
(主管教育局 上川教育局)

令和2年10月22日(木)、北海道旭川東高等学校を会場に、道北ブロック(上川、留萌、宗谷管内)の情報科の授業改善セミナー(教科指導講座)を開催しました。上川管内を中心に道央ブロックから講師1名を含め6名の参加がありました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用ください。

教科指導講座の概要

テーマ

「新学習指導要領の趣旨を踏まえた主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」

本講座の概要

1 講義 (新学習指導要領と情報教育)

【ねらい】未来社会に求められる資質・能力の育成について理解を深めるとともに、それらの資質・能力を育成するために、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業づくりを考察するための糸口とする。

【内 容】改訂の趣旨説明及び自己課題の明確化



2 実践発表

【内容】教科指導スペシャリストから、科目「情報Ⅰ」におけるプログラミングの学習を想定した指導例について紹介していただいた。

3 ワークショップ

【内容】情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して、問題の発見・解決を行う指導方法を中心に、演習や協議を実施した。

4 研究協議

【内容】本日のセミナーを踏まえ「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善について、これからどのように準備を進めていくかについて協議を実施した。

本講座の実施により期待される成果

- 課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現
- 実践的な「教科指導力」の向上
- ICTの活用、各学校における授業改善の視点の拡大

教科指導講座の実施状況

講義

新学習指導要領改訂の趣旨等に関する説明を踏まえ、参加者の授業改善に向けた現状等をワークシートにまとめ、自己の課題等の明確化を行った。その後、参加者が抱えている課題等について全体で共有を図った。



実践発表

教科指導スペシャリストである北海道札幌北高等学校の前田健太郎先生から、「アルゴリズム」等を用いたアルゴリズムの指導方法について、指導実践等を紹介いただいた。



ワークショップ

科目「情報Ⅰ」の単元「情報通信ネットワークとデータ活用」における、情報の見方・考え方を働かせる授業づくりについて、相関関係や因果関係等のデータの関係性を扱う学習活動を題材に考察した。



研究協議

参加者の課題等について本セミナーを通じて解決の方策が見出せたか、見出せない場合はどのような見通しをもって、今後解決に向けて取り組むかについて協議を行った。



教科指導講座参加者の声

参加者の声

- ・他校の状況やプログラミングの導入事例を知ることができて参考になった。
- ・プログラミングを作成する能力の育成より、アルゴリズムの学びを通じた論理的思考の育成が大切であることがよく理解できた。
- ・具体例が多く、授業にすぐに活かせる内容だった。
- ・協議を通して、参加された先生方の実践事例等の話も聞くことができて勉強になった。
- ・ワークショップの内容がとても参考になった。

参加者アンケートの結果（一部）

- 今回のワークショップ等において「主体的・対話的で深い学び」の実現や「学びの重点化」「ICTの活用」に関わる指導方法等の理解は深まりましたか
- ・大いに深まった。 80.0%
 - ・深まった。 20.0%
- 今回の授業改善セミナーは、本道の高校生の学力向上のための教員の教科指導力の向上に役立つと思いますか
- ・大いに活用できる。 80.0%
 - ・活用できる。 20.0%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<上川教育局ウェブページURL>

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kkk/koukou-sheat.htm>